

【研究概要】

不安性の苦痛を伴ううつ病患者を対象として、抑うつ症状に対するブレクスピプラゾール増強療法の有効性及び安全性を評価する。主要評価項目は、ベースラインから6週時の MADRS の変化量とする。副次評価項目はベースラインから6週時の MADRS の反応率、寛解率、及び CGI-I の改善率、CUDOS-A、CGI-S、及び SDS のベースラインから6週時の変化量を評価する。